

全国学力・学習状況調査について

- 調査実施時期：平成19年度より毎年4月に実施。
(平成21年度調査は、平成21年4月21日(火)に実施)

○調査の目的

- ◆国が、全国的な義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、各地域における児童生徒の学力や学習状況をきめ細かく把握・分析することにより、教育及び教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る
- ◆各教育委員会、学校等が、全国的な状況との関係において自らの教育及び教育施策の成果と課題を把握し、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する
- ◆各学校が、各児童生徒の学力や学習状況を把握し、児童生徒への教育指導や学習状況の改善等に役立てる

- 調査対象：小学校第6学年、中学校第3学年の原則として全児童生徒

○調査の内容

- ①教科に関する調査(国語、算数・数学)(「知識」に関する問題と、「活用」に関する問題)
- ②生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査(児童生徒質問紙+学校質問紙)

- 平成21年度調査の参加概況
(別紙参考)

平成21年度全国学力・学習状況調査の参加学校数等について

参加学校数 / 調査対象者の在籍する学校の総数

◆小学校調査

21,696校 / 21,805校 (99.50%)

(内訳)

・小学校	21,512校	/	21,617校	(99.51%)
・特別支援学校(小学部)	184校	/	188校	(97.87%)

◆中学校調査

10,598校 / 10,964校 (96.66%)

(内訳)

・中学校	10,326校	/	10,686校	(96.63%)
・中等教育学校	28校	/	31校	(90.32%)
・特別支援学校(中学部)	244校	/	247校	(98.79%)

◆参加学校の調査対象児童生徒数 234万5千人

(小学校調査：117万6千人、中学校調査116万9千人)

1. 国立学校 ◆参加=157校

	参加校数(B)※	調査対象者の在籍する学校総数(A)	参加率(B/A)
小学校	73校	73校	100%
特別支援学校(小学部)	3校	3校	100%
中学校	75校	75校	100%
中等教育学校	3校	3校	100%
特別支援学校(中学部)	3校	3校	100%
合計	157校	157校	100%

2. 公立学校 ◆参加=全国1,880の教育委員会(31,707校)

	参加校数(B)※	調査対象者の在籍する学校総数(A)	参加率(B/A)
小学校	21,351校	21,351校	100%
特別支援学校(小学部)	181校	181校	100%
中学校	9,917校	9,917校	100%
中等教育学校	17校	17校	100%
特別支援学校(中学部)	241校	241校	100%
合計	31,707校	31,707校	100%

3. 私立学校 ◆参加=430校(47.51%)

	参加校数(B)※	調査対象者の在籍する学校総数(A)	参加率(B/A)
小学校	88校	193校	45.60%
特別支援学校(小学部)	0校	4校	0%
中学校	334校	694校	48.13%
中等教育学校	8校	11校	72.73%
特別支援学校(中学部)	0校	3校	0%
合計	430校	905校	47.51%

※学校数は、平成21年4月16日時点のものであり、調査当日までの児童生徒の転出入等により、増減する可能性がある。